

# 全保協ニュース

〔協議員情報〕

全 国 保 育 協 議 会

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

ホームページアドレス [ <http://www.zenhokyo.gr.jp> ]

—今号の目次—

- ◆ 「平成 29 年度における私立保育所の運営に要する費用について」が発出される…………… 1
- ◆ 2017（平成 29）年度 教育・保育施設長専門講座 受講受付開始（全保協）… 1
- ◆ 第 61 回全国保育研究大会 フリー発表分科会の研究発表の募集について… 2
- ◆ 平成 29 年度 社会福祉主事資格認定通信課程 秋期コース 受講者募集のご案内（全社協・中央福祉学院）…………… 3

## ◆ 「平成 29 年度における私立保育所の運営に要する費用について」が発出される

平成 29 年 5 月 10 日、内閣府・厚生労働省は、連名通知「平成 29 年度における私立保育所の運営に要する費用について」を発出しました。

これは、平成 29 年 3 月 31 日に示された平成 29 年度の公定価格の基本分単価等の内訳が示されたものです。公定価格の基本分内訳は、「基本分単価＝事務費（人件費、管理費）＋事業費」となっています。

詳細は、資料 1-1、1-2 をご参照ください。

内閣府ホームページ > 内閣府の政策 > 子ども・子育て本部 > 子ども・子育て支援新制度 > 法令・通知等

[http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/law/kodomo3houan/pdf/h290510/unei\\_hiyou.pdf](http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/law/kodomo3houan/pdf/h290510/unei_hiyou.pdf)

[http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/law/kodomo3houan/pdf/h290510/unyou\\_shinkyu.pdf](http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/law/kodomo3houan/pdf/h290510/unyou_shinkyu.pdf)

## ◆2017（平成 29）年度 教育・保育施設長専門講座 受講受付開始（全保協）

全保協では、本年度の「教育・保育施設長専門講座」の受講申込み受付を開始しました。

平成 29 年度のプログラムは、①「子ども・子育て支援新制度」のもとに策定される「子ども・子育て支援事業計画」に基づく事業の実施にあたって、保育現場に求められる取り組みについての情報共有・検討、②制度が改革されても変わらない、すべての子どもと子育て家庭への支援を充実させる保育の役割についての講義・グループ演習の実施、③社会の要請と地域のニーズをしっかりと見すえ、保育の使命を的確に捉えた、保育を発展・充実

させていく施設長の識見・力量の醸成等、現場実践を特色とした企画内容となっています。子どもの育ちを支える現場リーダーの皆様のご参加をお待ちしております。

各プログラムの日程・会場等は以下の通りです。お申込みにあたっては、全保協ホームページに掲載の受講案内をご参照ください。

<http://www.zenhokyo.gr.jp/kensyu/kensyu.htm>

《講座の概要》

専門講座	日程	会場	受講料
プログラム(1)	7月24日(月)～25日(水)	新横浜プリンスホテル(横浜市)	30,000円
プログラム(2)	8月8日(火)～10日(木)	新横浜国際ホテル(横浜市)	35,000円
プログラム(3)	30年1月31日(水)～2月2日(金)	ホテルJALシティ田町 東京(東京都港区)	35,000円

(1) 受講資格 ※次の①～③のいずれかに該当する方

- ①保育士資格または社会福祉主事任用資格を有し、現在、保育所長または保育所長に準ずる職にある方
- ②保育士資格または幼稚園教諭免許状を有し、現在、認定こども園園長または園長に準ずる職にある方
- ③上記に準ずるとみなされる方

(2) 受講申し込み手続きおよび申し込み期限

「受講申込書」は所属する都道府県・指定都市の保育協議会(保育組織)にご送付ください。締め切りは平成29年6月9日(金)です。

## ◆第61回全国保育研究大会 フリー発表分科会の研究発表の募集について

全国保育協議会では、毎年「全国保育研究大会」を開催し、全国からおよそ1,500名の参加者のもと、保育・子育て支援に関する実践者の姿勢を社会にアピールするとともに、今日的な保育・子育て支援の実践ならびに制度等をめぐる課題について幅広く研究協議を行っております。

この「全国保育研究大会」において、保育・子育て支援関係者が自由なテーマで研究発表し、協議・交流を深める場として「フリー発表分科会」を設けており、第61回全国保育研究大会においても、下記のとおり実施することといたしました。

この機会にぜひ、日頃の保育・子育て支援に関する研究活動の成果をご発表いただき、子どもを主体とした実践にむけ、多くの参加者と情報共有をいただきたく存じます。多くの皆さまのご参画をお待ち申しあげております。

《研究発表の概要》

(1) 発表日：平成29年11月16日(木) ※第61回全国保育研究大会第2日目

(2) 会場：神戸ポートピアホテルまたは周辺施設 ※会場は後日ご案内いたします。

第61回全国保育研究大会のメイン会場は、ポートピアホテルです。

(3) 発表時間：25分程度(研究発表：20分、質疑応答：5分)

(4) 募集内容：保育・子育て支援に関する研究発表

(5) 研究発表者の条件：全保協会則第4条に定める会員に所属する関係者または、保育・子育て支援に係る行政関係者であること

(6) 応募締切：7月7日(金)

※詳細は、全保協ホームページの「フリー発表分科会の募集要項」をご参照ください。

全保協ホームページ「研修会・大会等案内」 <http://www.zenhokyo.gr.jp/kensyu/kensyu.htm>

# ◆平成 29 年度 社会福祉主事資格認定通信課程 秋期 コース 受講者募集のご案内(全社協・中央福祉学院)

全社協・中央福祉学院では、標記通信課程の平成 29 年度受講者を募集いたします。

「社会福祉主事」は、福祉事務所の現業員や査察指導員等に必要とされる任用資格ですが、保育所等の児童福祉施設の現場においても、職員の基礎的な資格として広く取得されています。特に保育所等では、子どもたちの日々の様子から障害や虐待の疑いがあるなどを察知したり、保護者あるいは地域からの多様な相談に対応したりするため、福祉専門職として幅広い知識が求められます。社会福祉の基礎的な資格である社会福祉主事任用資格を取得することで、児童福祉分野のみならず関係分野である高齢者福祉・障害者福祉・社会保障分野・社会福祉援助技術等の知識も深めていただけますので、個別ニーズに迅速かつ適切に広い視野で対応いただく一助となります。

また、本課程修了後、所定の相談援助業務に 2 年以上従事すると、「社会福祉士」の受験資格を得るための短期養成施設の入学資格を得ることができます。中央福祉学院でも社会福祉士短期養成コースを実施していますので、主事資格取得後のさらなるキャリアアップを見据えた継続的な学習を計画いただけます。

詳しくは中央福祉学院のホームページから、受講案内をご覧ください。皆様のお申し込みをお待ちしております。

## ＜講座の概要＞

- (1) 受講期間 平成 29 年 10 月～平成 30 年 9 月（1 年間）
- (2) 学習内容 自宅学習による答案作成（16 科目）、面接授業（5 日間）
- (3) 受講料 87,400 円（消費税込。添削指導料、テキスト・教材費・面接授業料含む）  
※面接授業時の交通費・宿泊費等は別途
- (4) 受講資格 社会福祉法に基づく第 1 種・第 2 種社会福祉事業の届出をした民間の施設・事業所、あるいは介護保険法に基づく介護保険事業者の指定を受けた民間の施設・事業所に従事していること（詳しくは『受講案内』をご覧ください）。
- (5) 申込期間 平成 29 年 4 月 25 日（火）～平成 29 年 6 月 30 日（金）【当日消印有効】
- (6) 詳細・申込 中央福祉学院ホームページ <http://www.gakuin.gr.jp/training/course305.html>
- (7) 問合せ 全社協・中央福祉学院 TEL. 046 - 858 - 1355